

8月号「Chunichi Gifoo! コロナウイルスに関するアンケート」集計結果

※本アンケートは Chunichi Gifoo! WEB サイトで行い 8/22 にて締切させていただきました。

Q1.7月の連休（23～26日）はどこかにお出かけされましたか？

はい	11	6.0%
いいえ	172	94.0%

「はい」と答えた方の行先

岐阜県内→ 海津市、八百津町、県内の温泉旅館、柳津

県外→ 富山、中部国際空港、伊良湖岬、伊勢志摩

その他→ 山

Q2.GoToトラベルキャンペーンを利用して旅行を計画されていますか？

既に利用した		3	1.6%
利用する予定		6	3.3%
利用する予定だったがキャンセルした		3	1.6%
利用したいが、今は様子見		81	44.3%
利用する予定はない		89	48.6%
利用したいが できる状況ではない		1	0.5%

「利用する予定」と答えた方の行先

先

福井県、三重県伊勢市、鳥取、島根、熱海、箱

根

未定と答えた方が1名

「既に利用した」と答えた方の行先

奥飛騨 福地温泉、下呂温泉、長野県

Q3.コロナ禍で気づいた「良かったこと」または「悪かったこと」を教えてください。

「良かったこと」を回答した方	87	47.5%
「悪かったこと」を回答した方	96	52.5%

・「良かったこと」を回答していただいた方の意見

- 仕事開始時間が早くできる
- 今回、感染症についての対策、対処の仕方を学んだ。早く終息してほしいが、今後また、このような感染症は出て来ると思う。今回の、痛みは絶対経験しないようにする為と、思いたい。
- 一人暮らしだと、家の中は少なくとも安心安全な sanctuary
- 家族の絆を再確認出来た
- 子供との時間が増え、料理など手伝ってもらいながら、いろんな話をする機会が増えて親子の絆を深められた。
- 家族の絆。
- 緊急事態宣言が出た後、止むを得ず県外への外出をしました。高速道路を使用しましたが、これがゴールデンウィーク中？と思えるくらいに前にも後ろにも自分以外の車の姿がなく走りました。日本人の意識の高さ、ルールを守り一丸となってコロナの終息に向かって立ち向かっている！という感じを強く受けました。みんなやればできる！と思います。
- マスク、消毒、距離を取る...の徹底ですが、周りの人達への最低限の思いやり、家族みんなで学べたかと。日頃は当たり前のように生活出来ていたことが どんなに有り難い事だったのか思い知らされています。
- 手洗いうがいなどを徹底的にするようになった。
- 色々な料理を作ることが出来た
- 子どもの様子が見れた。仕事が時短になって身体への負担が軽くなった。
- 1人ひとりが体調に気遣うようになった。
- 家族が団結出来たこと。
- 家庭菜園を始めて収穫の楽しみを覚えた。
- 家で家族で過ごす時間が増えたこと。

- 外出を控えることでできた時間を今まで見て見ぬふりをしていた色々なことに充てることができた。
- 怠りがちな手洗いうがいが、習慣づけられた
- 健康や病気の予防管理について、再認識させられた。
- 必要の無いおでかけや消費をしていたと気づいたこと
- みんな(私の周り)の公衆衛生に対する意識が高くなった、(手洗い、マスク、うがい)
- 感染への認識が深まり特に帰宅後の手洗い、うがいが習慣づいたこと
- 買い物時間を短縮するために必要な物しか買わなくなり、出費が減った。
- 手洗いうがいの重要性
- 休日の自宅での過ごし方が見つかった
- やりたかった家のDIYが出来た
- 今までよりも 衛生意識が高まり
- 帰宅後 今まででは水でちゃちゃっと手洗いしてただけだったのが
- 石鹸でしっかりと洗うようになった
- 普通に生活できていた事のありがたさが実感できた
- 自分の時間をしっかり持てた。
- いかに、たくさんの人たちとの関わりで生活が成り立っていたかに気づけた
- 手洗いうがいなどを徹底的にするようになった。
- 県外への外出を控える中で登山も普段は登らない地元の小さな里山を巡った。誰にも会わず三密を回避出来て、一人で食べる山ご飯のレパトリーも増え、自分は以外にストレスをためる事なく過ごせると知った事。
- 家の中の整理整頓が少しはできたかな😊
- 家の中を片付ける機会になったこと
- 手洗いの重要性。感染予防など、身を守るために大切なことを学ぶことができた。
- 大学生の娘がオンライン授業をしているため毎日お昼ご飯を一緒に食べられる！
- テレワークにて、今後の働き方の方向性を考えられた
- 掃除ができた
- 家で過ごす時間が増え、家族との絆が深まった。
- ステイホームで断捨離出来た
- 日常の生活が当たり前で過ごしていた事への感謝を再確認出来たこと。
- 学校が休校、主人のテレワークが増えたことも重なり、夜ご飯のあとに、散歩にでかけていました。
最初の目的は、わたしたち夫婦のダイエット。夜は、すずしく気持ちよかったです。
(今は夜でも暑くなりましたが)岐阜駅のカモをみたり、満月をみたり。ふだん、ゆっくりみれないものを満喫できました
- 外に飲みに行くことがなくなりお金を使わなくなった。貯まったお小遣いで趣味のものを購入しようと思います。
- 普段出来ない家の掃除や、趣味のガーデニングが落ち着いて出来た。
- 自宅に庭があり毎年草取りに追われてきましたが今年は出掛けることがないから休日は庭いじりをしています
- それなりに楽しめることに気付いたことが良かった
- 気持ちポジティブにする為、良かったと思う事にしましたが、箇条書きにします。
 - ・普通の事が平常な事が、如何に貴重なのか！解った
 - ・家族とくに子供達と一緒にいる時間が多くなった
 - ・色々工夫し考えら様になった
- コロナの恐ろしさ
- 無駄使いをしなくなった。化粧品等あまり使わないから。
- ①うがい、手洗いなど、健康を維持していく為の行動がおろそかになっていたのを、見直す事ができた。

- ②家の大掃除ができた。

- ③家族で話す時間が増えた。
- 家の中の整理が出来た

- 何処へもいかなかったので、お金を、使わなくて、よかった。ラインでいっぱいお話できました。
- 家でのおんびりでき断捨離ができたこと。
- 自粛という意味の意識の仕方、生活の仕方の違いが、人によって大きく違いがある事が分かった。
- 口では 自粛生活を意識しているとほとんどの人は言うが、今までの生活はかえれない人もいるという事がわかり、
時間とともに私本人の意識がもう少し自粛してみようと前向きに思えるようになってきた。
- 自分にとって、意識改革になりよかった事に繋がってます。
- これまで無駄な会議や外出が多すぎたこと。テレワークなどの代用で充分だった。
- 手洗いやうがいの習慣ができた。
- 自炊するようになり、こどもと料理を楽しむ機会が増えた
- 家族との会話
- やりたかった家の DIY が出来た
- 手洗いやうがいの習慣ができた。
- 手洗いうがい消毒の徹底
- 時間に余裕ができて生活を見直せた
- 名古屋に遊びにいけなくなった代わりに岐阜の町を散歩するようになり、地元の知らなかったお店やきれいな風景を
見つけることができたことが良かったです。
- ステイホームしているおかげで出費が減った。
- 仕事で、会議にわざわざ集まらなくても可能なこと。
- 手洗い、消毒の習慣が身についた
- 不必要な外出が分かった。
- 皆な(私の周り)の公衆衛生に対する意識が高くなった、(手洗い、マスク、うがい)
- 自宅の断捨離ができたこと。
- お家にいる時間が増えて衣類とか要らない物の処分ができた
- 普段行かない所のテイクアウトがとれて、色々試食出来たのが、良かった
- 健康に気をつけて生活している
- 家族と共にいる時間が長くなった。
- 家族で過ごす時間が増えて良かったです？
- 家事の大変さを実感したこと
- 仕事の帰りが早くなる。
- 手洗い、消毒の習慣が身についた
- 自分の時間の確保
- 主人が外で呑みに行かなくなり出費が減った。ただ毎日家で食事をするので手抜きができなくなった。
- 子どもが3月に産まれたばかりで大変だったのですが、主人の帰りが早かったので助かりました。
- 公共交通機関ではなく、私用車を通勤に使用しているため感染リスクが少ない。
- 仕事のやり方を見直す機会がうまれた(前例主義の見直し、会議などのリモート化など)
- 家族で過ごせた事
- 自宅の整理整頓ができた
- 家の整理整頓が進んだ
- 家族のありがたみ
- 出費がほぼない。

・「悪かったこと」を回答していただいた方の意見

- どいつもこいつも選挙の時は、国民第一なんて言ってたけど、実は自分の為 みんなお金で苦しんでいるのに、あの税金の無駄使いは、頭にくる。
- 気軽に、旅行にいけない。マスクがづらい。
- 観光の為の景気が悪くなった。
- 高校卒業して、友だちとお出かけしたかったのにコロナ自粛のために、できなかったのが辛かった。
- 毎日不安ばかり
- 仕事がない
- 夫の勤務する会社の営業自粛により、2ヶ月以上自宅待機になってしまっている。
- 体重が3kg 増え、なかなか減らない。
- ゴールデンウィークに帰省する予定だった娘夫婦が帰ってこれなかったこと
- 施設に入所している家族に会えなくなった
- 人と接する事が怖くなった。気軽に知らない人と話すのが恐い。
- 旅行や外出が制限される
- 残念な政策
- 孫が5月に生まれたが、東京に住んでいる為まだ一度も会いに行けていない。
- 報道とかにより、トイレットペーパーとかマスクとかアルコールとか今ならうがい薬とか色々な物がどんどん無くなってしまいう事
- 接客業なので、仕事が暇になり収入も減りそのためお金を使う機会も減る
- 生活のリズムが崩れた。
- 自粛警察等 他人を攻撃したり 感染者を誹謗中傷したり 日本人として恥ずかしい一面が 如実に現れた
- 安易に出掛けられない
- 中日ドラゴンズファンクラブの試合観戦の特典がなくなりました。
- 接客業なので、仕事が暇になり収入も減りそのためお金を使う機会も減る
- 日本の危機感の無さが他国の対応策と比べて判ったこと
- 一人の力では どうすることも出来ないのが もどかしい
- 医療従事者の方々への対応の悪さ
- 孫たちが来れなくて残念でした。
- 元の生活に戻ることを願う。
- 御葬儀の仕事をさせて頂いております。本来であれば、多くの人に見送られるべき御葬儀ですが、コロナの影響により、参加出来ない方が多くいらっしゃいます。故人様に心から寄り添う事が出来ず、周りから方に気を遣いながら御葬儀をされる、ご当家様が気の毒です。今年、お亡くなりになられる方は小さな御葬儀が多くなり弔問される方も減り何倍もお気の毒です。それは、そのまま会社の売り上げにも影響しております。
- 自分が外食好きな所、外食自粛中です。
- 外出自粛
- 体力の増強の為スポーツジムに行っていたが、コロナの感染が怖かったので休止した事
- オンラインレッスンをするのが手間が掛かり疲れた。目も疲れた。
- マスクをしていると表情で伝えたり、汲み取ったりする事が難しい。
- 出かけられない。仕事でマスク暑い。ストレス。
- 仕事量が減り、休みが多くなり給料が減った。
- 外食が出来ない。友達に会えないこと。
- 特に支障はないかな？と思っていましたが人としてのモラルから制限する事が多くストレスを感じています。
- かかった人への人権侵害に近い誹謗中傷
- 子供が4月から大学生になったのに、まだ対面授業が始まらない。
- 消毒液やうがい薬など、本当に必要な人がすぐには買えない状況が続いている事
- 家族のお出かけが一切できなくなったこと。
- この春から大学生になったのですが、なかなか授業が始まりません。

- なんとかしてほしいです。
- 学費もアパート代も払っており家計が大変です。
- 息子の結婚式が延期、延期したができるか心配。人数も半分に減らさないといけないので、来ていただきたい方に遠慮していただかないといけないのが心苦しいです。
- なかなか友達にも会えないし、会食もつい考えてしまう。
- 密になり、クラスターの発生につながるので、楽団の練習ができなかったこと。
- マスクがうっとうしいです
- 外出ができず、子どもたちのストレスがたまってしまったことと、身体を動かすことが少なくなったので、体力と食欲が減退してしまったことです。
- 家族で集まることができない。
- 毎日マスクをして気分が落ち込む
- 我が家には高齢者もいるし私も持病があるが通院しないといけないので感染が怖い。
- 必要な買い物以外は出掛けられない
- 緊急事態宣言時の引きこもり生活では幼児のストレスが Max になり、家中がピリピリしてしまった。
- 暑さの中、マスクを着けてのウォーキングが酷い！マスクを着ける事は涼しい屋内では気にならないけど、猛暑の屋外では着けたり外したりと臨機応変に対応しなくてはならないから！
- 巣籠もり生活で精神的に参ります
- すべての行事がキャンセルになったこと
- アルバイトがキャンセルになった。
- 自粛で体調悪化
- 友人と会う機会が持てない、自分および友人も 65 歳を過ぎているため、躊躇いが生じ会えていない、残念です、一杯出来たらいいです。
- いつ、自分が感染するかわからないから、怖い
- アルバイト先が廃業し収入がなくなってしまった。
- 何かに付け、不自由になった、
- 例年旅行に行っておいしいご飯とお風呂を楽しんでましたが、コロナの為主婦はずっと休めません
- 休校中、子供の学習が遅れて取り戻すため、6時間授業が増え帰宅時間が遅くなった
- 外出できない
- 楽しみにしてた、オリンピックが延期になった。
- 仲の良い人達と中々会うことが出来ない事。
- 本来あるべき夏の風景が奪われた事。夏祭り、花火、プール、ラジオ体操等。子どもたちにとっては楽しみがないように思いました。
- 今までなんとなく普通に出来ていた事が、簡単に出来なくなった事。
- 色々な制限、人が多い場所に行く事が
- 怖くなった事。
- 出掛けられない。外食に行けない。
- 娘や孫に
- 会えない事でしょうね
- 飲みに出られなくなった
- ごはん作るのがほんとに大変。疲れました。
- 熱が出てコロナウィルスに感染したのではとヒヤヒヤしていたが、PCR 検査で陰性でした。
- 体力の低下が激しいです。軽い運動でもすぐ疲れるようになりました。
- 昨夏に入会したスポーツジムでの運動がようやく習慣化してきた矢先に、新型コロナウイルスにより休会を余儀なくされてしまいました。再開したいのはやまやまでしたが、家族や職場に迷惑をかけることになってはと、結局退会を選びました。以前のように安心して通える日が待ち遠しいです。
- どこへも出掛けられないこと。オンライン以外では交流できなくなったこと。感染したら、何言われるか、何されるか分からないような空気感。
- 子供が今年、東京の大学へ合格し、春に引っ越したのですが、結局まだ対面授業が始まらず、後期もオンライン授業が決定しました。
- オンライン授業なら、岐阜でも出来るので、まだ引っ越ししなければ良かったな、と今更ながら思っています。
- この状況で、東京から岐阜への帰省も見送り、親としては少し寂しいです。
- コロナに関わった人への誹謗中傷

- 人に会うことが出来なくなったこと。友達や家族に直接会うことが出来なくなったことです。
- マスク不足、緊急事態宣言での自粛でストレスが溜まった。
- 結婚式を挙げたいが、コロナの影響でいつ挙げられるか未定である。
- 出掛けると家族がうるさい、ギスギスする
- 自粛警察の暗躍
- ライブ、イベントが中止になった
- マスクをしていても、コロナに感染するのではないかと、不安な毎日で心配です。
- おばあちゃんの家に行きづらくなった

今回もアンケートへのたくさんのご参加ありがとうございました。
抽選プレゼントの「クールマスク」は順次お届けさせていただいております。
当選は発送をもって代えさせて頂いております。

編集部一同